

2026年3月期 第2四半期(中間期) 決算補足説明資料

株式会社アイネット
[東証プライム市場：9600]

2025年10月31日

サマリー

業績サマリー P.3

営業利益の増減分析（前年同期比） P.4

2026年3月期中間期の業績 P.5

サービス別

サービス区分別売上高／売上総利益の構成 P.6

2026年3月期中間期サービス別業績 P.7

情報処理サービス P.8

システム開発サービス P.9

四半期業績・ 業種別売上

四半期業績の推移（サービス区分別売上高） P.10

四半期業績の推移（営業利益） P.11

主な顧客業種別の売上高（参考資料） P.12

売上高

20,373 百万円

前年同期比増減額

1,497 百万円

前年同期比増減率

7.9%

営業利益

1,391 百万円

358 百万円

34.6%

親会社株主に帰属する

中間純利益

774 百万円

△235 百万円

△23.3%

売上高/営業利益の概況

売上高は、情報処理、システム開発ともに好調、特にメーリングが前年度の事業譲受で伸びる。2Q単体でも売上高10,555百万円、四半期ベースで過去最高。

営業利益は、前年同期比で大幅な増益。売上増に加え、開発コストの削減効果が寄与。営業利益率6.8%は同比+1.3%の改善。2Q単体で925百万円と順調。

中間純利益は、前期計上の有価証券売却益が無く、反動により減益、同要因を除くと前年同期比約2億円増。

【サービス別状況】

受託計算

- SS向け情報処理は若干減少となったが、プロパンガス販売会社向けサービスが伸び、前年並を維持。
- SSシステムの償却費負担重く、収益性はやや低下。

データセンタークラウド

- 売上増は、主に価格改定によるもの。前年度からの価格見直しが寄与。
- 原価増は継続、価格改定により、増益基調で推移。

メーリングサービス

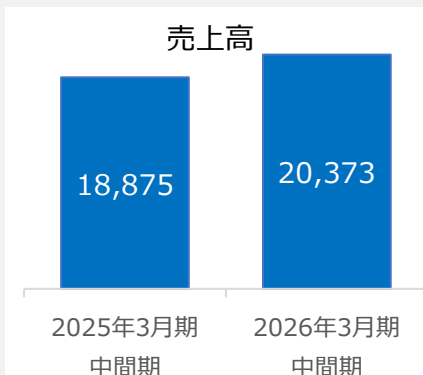
- 前期の事業譲受が寄与し、増収。
- 一方で、原材料等の原価が増加し、収益性は低下。

システム開発

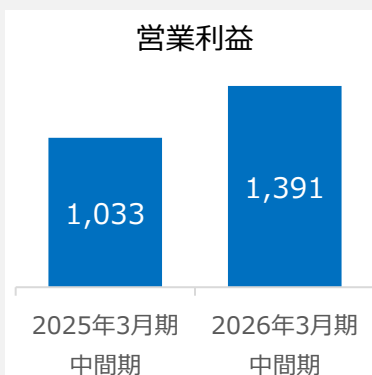
- エネルギー、流通業向けは依然厳しい。一方で金融、宇宙防衛向け等は順調に推移し、売上は増加。
- 大きな開発遅延等はなく、収益性も改善。

前年同期との比較

(単位：百万円)



(単位：百万円)



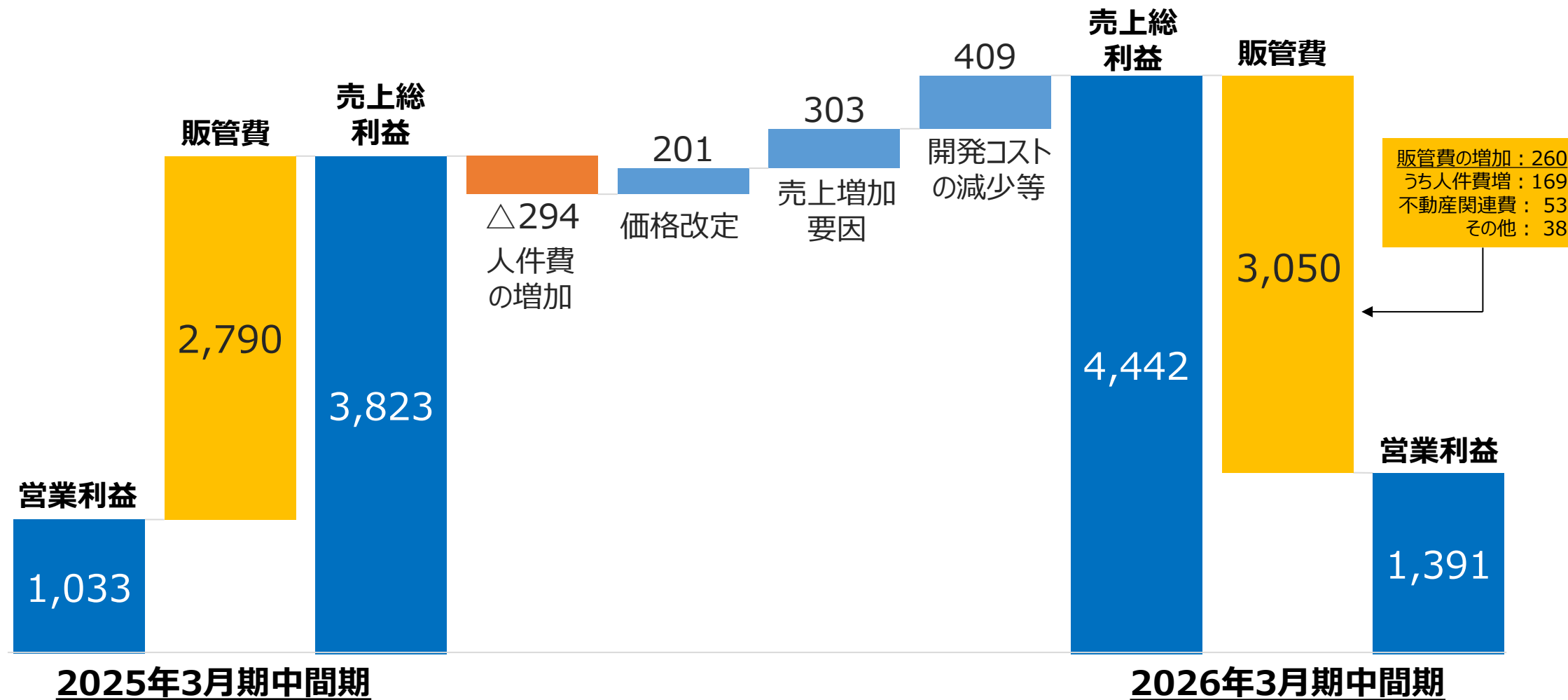
予想対比進捗率

単位：百万円	進捗率	
	通期予想	進捗率
売上高	42,250	48.2%
営業利益	2,750	50.6%

注) 金額は百万円未満切り捨て、前年同期比増減率は小数第2位で四捨五入。

営業利益の増減分析（前年同期比）

（単位：百万円）



注1) 2026年3月期第1四半期からグループ会社の会計方針を変更したため、2025年3月期中間期の各数値は遡及適用後の数値。

注2) 金額は百万円未満切り捨て、増減額は四捨五入。

2026年3月期中間期の業績

(単位：百万円)	2025年3月期 中間期		2026年3月期 中間期		前年同期比		予想対比
	金額	売上対比	金額	売上対比	増減額	増減率	進捗率
売上高	18,875	100.0%	20,373	100.0%	1,497	7.9%	48.2%
売上原価	15,052	79.7%	15,930	78.2%	878	5.8%	--
売上総利益	3,823	20.3%	4,442	21.8%	618	16.2%	--
販管費	2,790	14.8%	3,050	15.0%	260	9.3%	--
営業利益	1,033	5.5%	1,391	6.8%	358	34.6%	50.6%
経常利益	1,027	5.4%	1,356	6.7%	328	32.0%	48.5%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,010	5.4%	774	3.8%	△235	△23.3%	41.9%

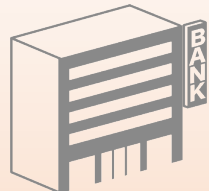
注1) 2026年3月期第1四半期からグループ会社の会計方針を変更したため、2025年3月期中間期の各数値は遡及適用後の数値。

注2) 金額は百万円未満切り捨て、売上対比、増減率、進捗率は小数第2位で四捨五入。

サービス区分別の売上高／売上総利益の構成

システム開発サービス

金融機関向け原価管理、
ローン・システム



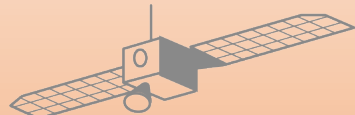
商品管理、電子マネー・ク
レジットカード・ポイント管理



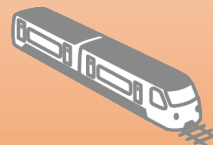
スマートフォンや
カーナビの機能向
上付加サービス



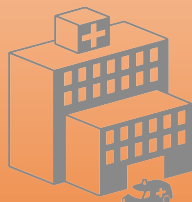
衛星の設計・組立・
検査、小惑星探査
機などの運用



航空会社の予約シ
ステム、鉄道関係の
システム構築



診断用装置などの医
療機器、在宅医療
機器の設計開発



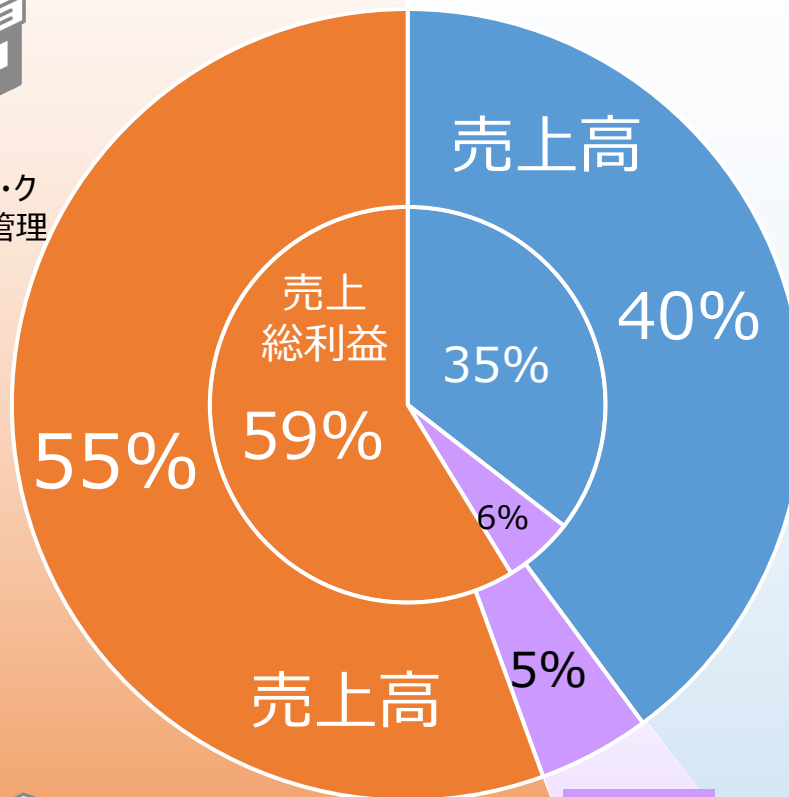
製造・販売など様々
な分野のシステム開発



セキュリティ対策強化に
向けたトータルセキュ
リティソリューション



2026年3月期中間期



情報処理サービス



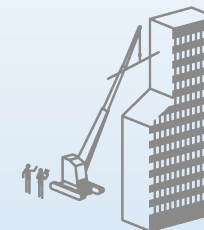
プロパンガス業者向け管理・ス
マートメーター・決済システム



GS向け計算・決済
クラウドサービス

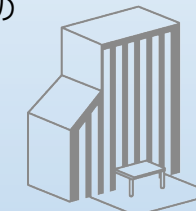


自社データセンターを
利用し、多種多様の
クラウドサービスを展開



設計施工図面の
デジタル管理

納税通知書
等のプリント、
封緘、発送



納税や年金など重
要な通知をデータ
センター内で厳密
に処理



コールセンター業務や
データ入力作業



サービスに付随
する機器販売

2026年3月期中間期 サービス別業績



(単位：百万円)		2025年3月期 中間期		2026年3月期 中間期		前年同期比	
		金額	利益率	金額	利益率	増減額	増減率
情報処理サービス	売上高	7,525	--	8,200	--	675	9.0%
	売上総利益	1,354	18.0%	1,559	19.0%	204	15.1%
システム開発サービス	売上高	10,486	--	11,147	--	660	6.3%
	売上総利益	2,249	21.4%	2,625	23.6%	376	16.7%
システム機器販売	売上高	863	--	1,024	--	161	18.7%
	売上総利益	219	25.4%	257	25.2%	38	17.4%
合計	売上高	18,875	--	20,373	--	1,497	7.9%
	売上総利益	3,823	20.3%	4,442	21.8%	618	16.2%

注1) 2026年3月期第1四半期からグループ会社の会計方針を変更したため、2025年3月期中間期の各数値は遡及適用後の数値。

注2) 金額は百万円未満切り捨て、利益率、増減率は小数第2位で四捨五入。

情報処理サービス

データセンター・クラウドサービス

- ✓ 自社クラウドサービス
- ✓ 法人(SaaSなど)向けクラウドサービス
- ✓ 法人向けコロケーションサービス

受託計算サービス

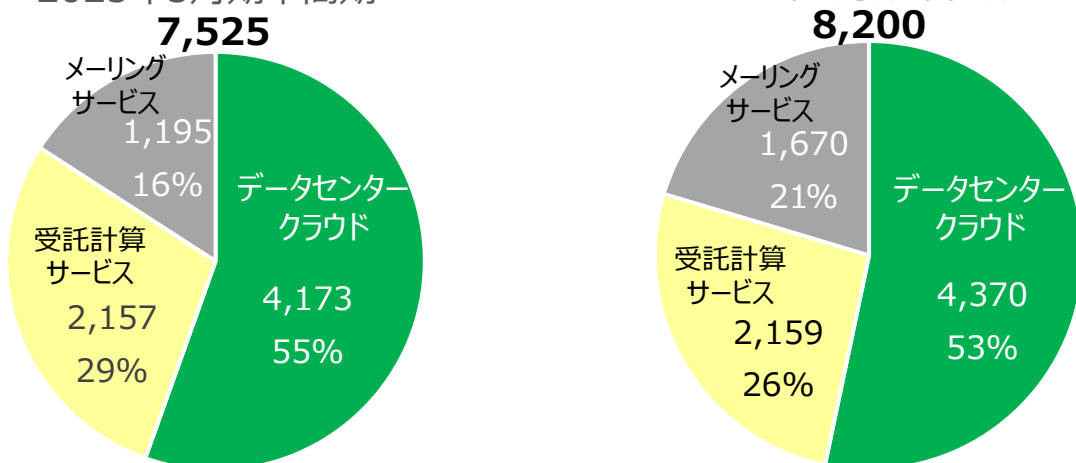
- ✓ SS（ガソリンスタンド）向け販売管理・課金決済代行プラットフォーム（日本国内シェア約3割）
- ✓ プロパンガス業者向けスマートメーター対応の課金決済プラットフォーム（ブランド名「プロパネット」）

メーリングサービス

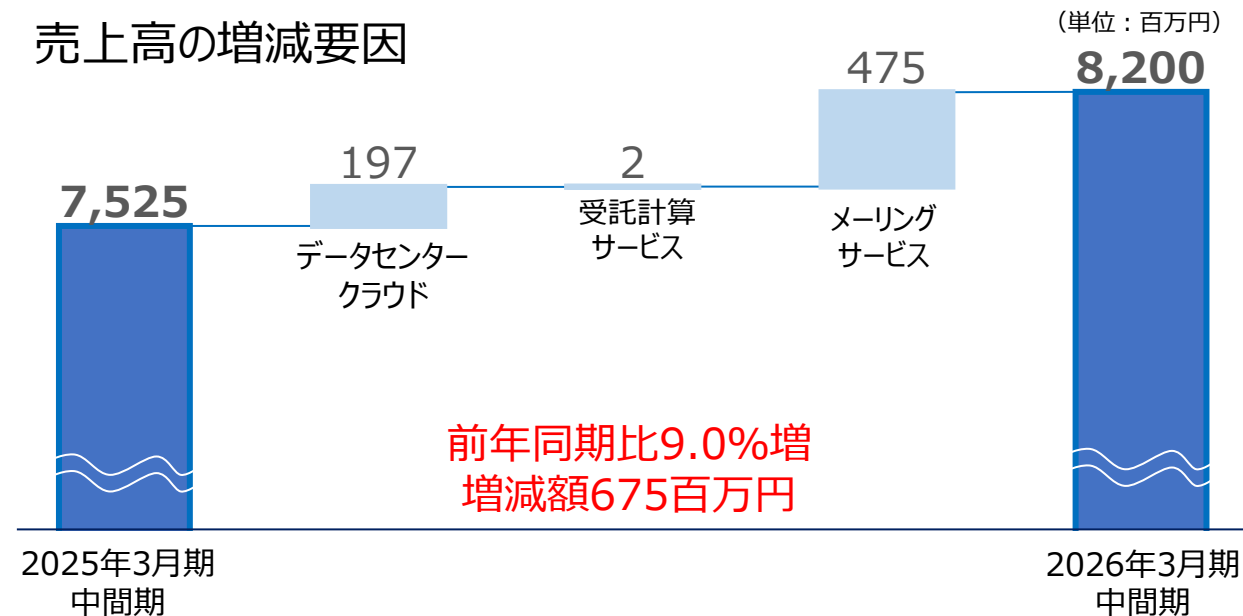
- ✓ 一般法人、行政機関向け印刷・郵送サービス
- ✓ 印刷物とメールのハイブリッド配信サービス

サービス別売上高

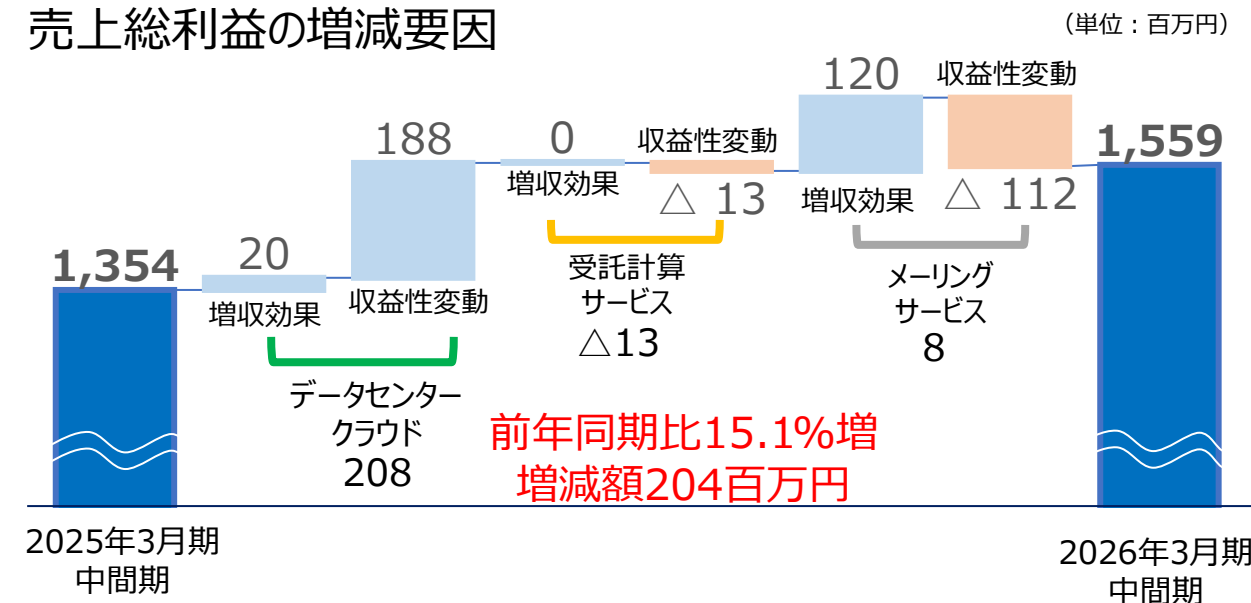
2025年3月期中間期 (単位：百万円) 2026年3月期中間期



売上高の増減要因



売上総利益の増減要因



受託開発請負

- ✓ エネルギー産業関連向けシステム開発・請負
- ✓ 金融機関向けシステム開発・請負
- ✓ 交通システム関連向けシステム開発・請負
- ✓ 宇宙関連システム開発・請負、組立、検査、運用／評価解析
- ✓ 流通産業、一般法人、製造業向けシステム開発・請負
- ✓ セキュリティ関連システム導入・開発・請負
- ✓ 通信事業者向けシステム開発・請負
- ✓ 組込制御関連システム開発・請負

システム商品開発

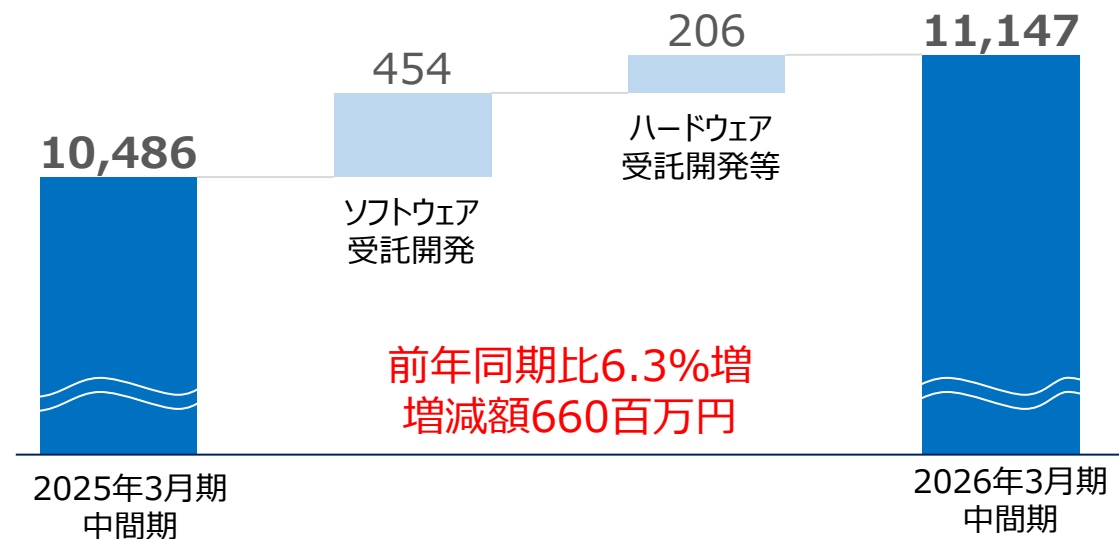
- ✓ 金融系商品（無担保ローンシステム：LOAN RANGER® UC、金融機関原価管理システム：ABC Financialなど）
- ✓ クレジット決済システム（i-Gateway）POS連動決済システム
- ✓ セキュリティ関連（脆弱性診断、Darktraceなど）
- ✓ DX関連商品（業務効率化システム各種、RPAなど）

サービス別売上高

（単位：百万円）	2025年3月期 中間期	2026年3月期 中間期	増減率
ソフトウェア受託開発	9,542	9,996	4.8%
ハードウェア受託開発等	944	1,151	21.9%

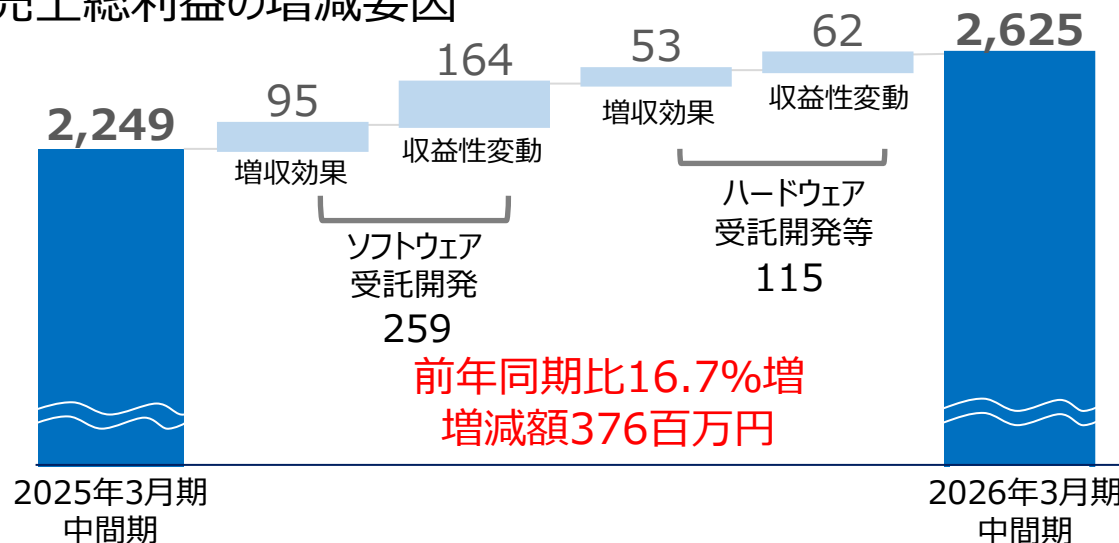
売上高の増減要因

（単位：百万円）



売上総利益の増減要因

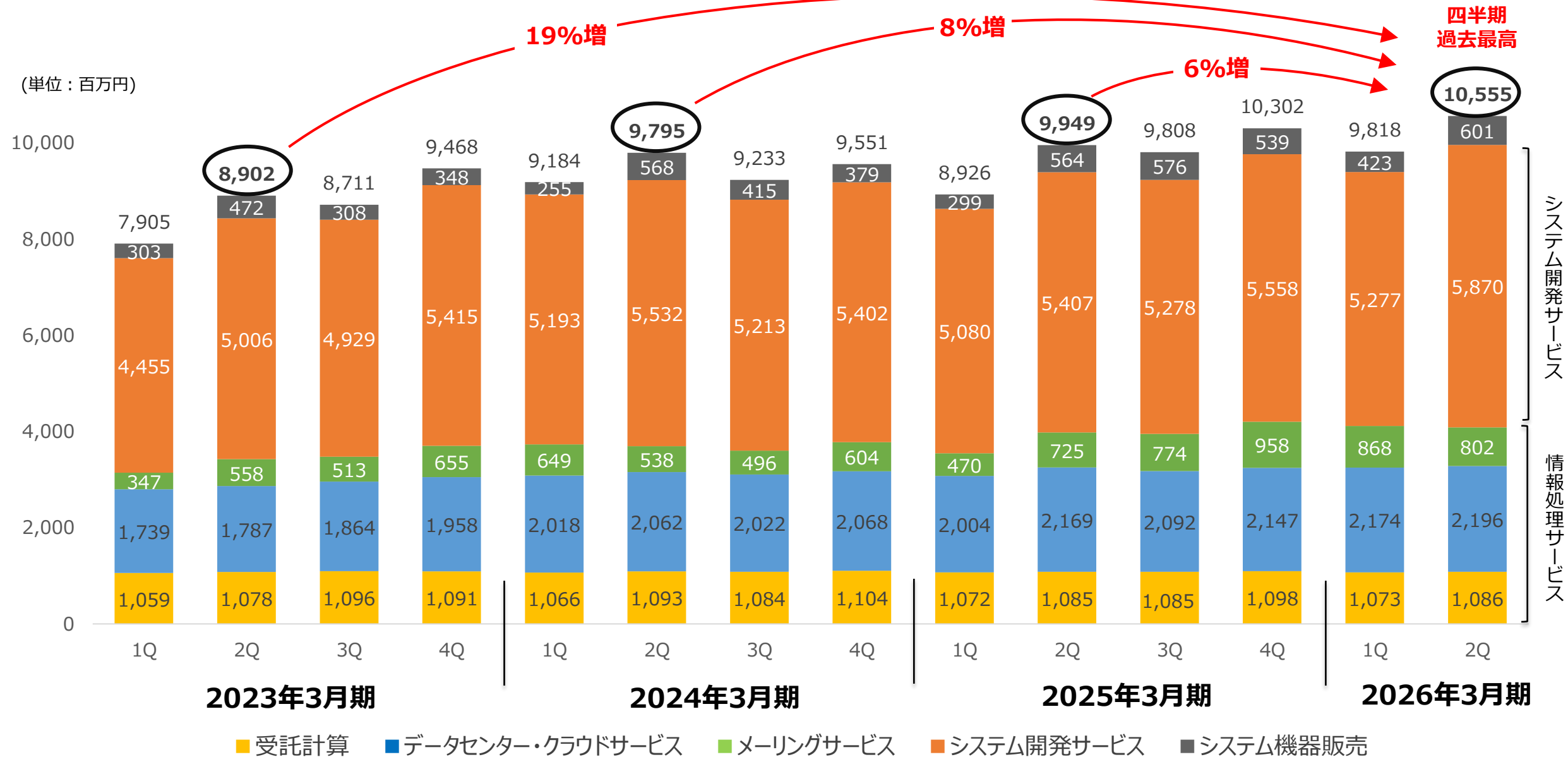
（単位：百万円）



注1) 2026年3月期第1四半期からグループ会社の会計方針を変更したため、2025年3月期中間期の各数値は遡及適用後の数値。

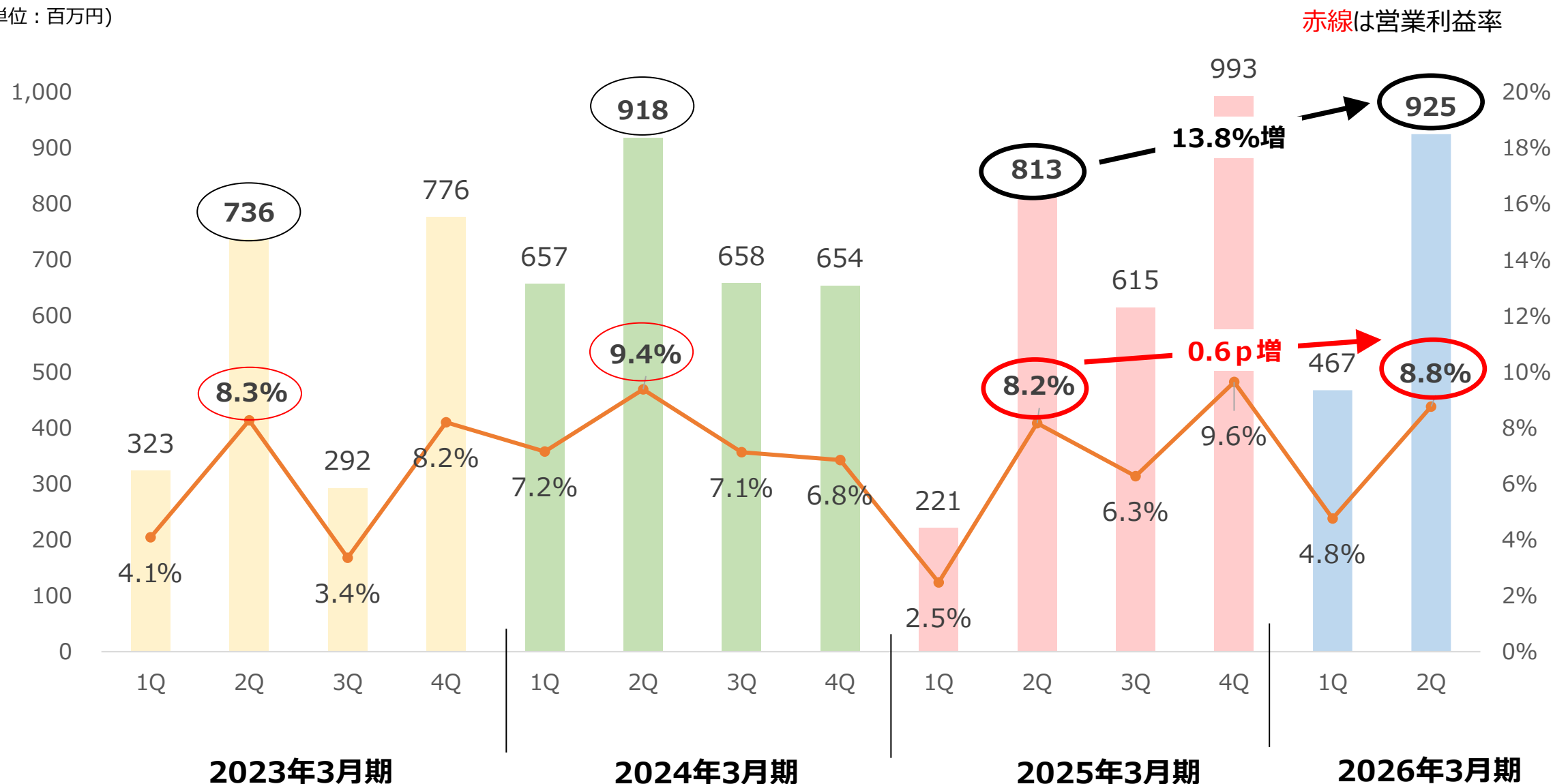
注2) 売上高、売上総利益、増減額は、金額は百万円未満切り捨て。前年同期比増減率は、小数第2位で四捨五入。合計と内訳、増減が一致しないことがあります。

四半期業績の推移（サービス区分別売上高）



四半期業績の推移（営業利益）

（単位：百万円）



注1) 2026年3月期第1四半期からグループ会社の会計方針を変更したため、2025年3月期中間期の各数値は遡及適用後の数値。

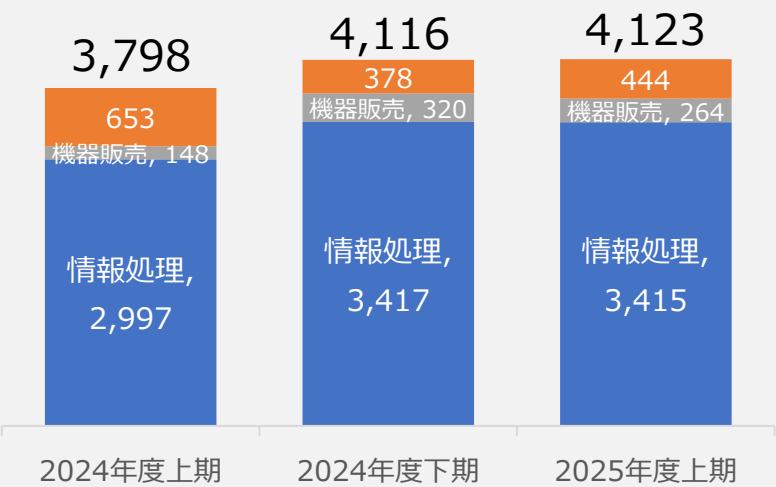
注2) 営業利益率は小数第2位で四捨五入。

主な顧客業種別の売上高（参考資料）

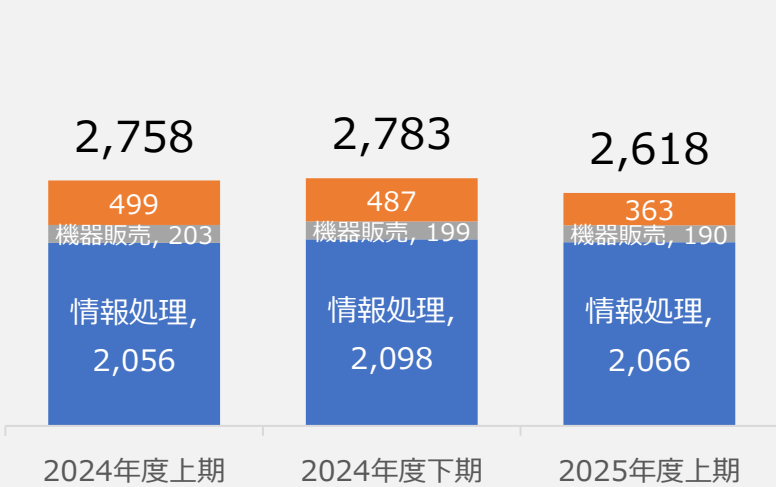
（単位：百万円）



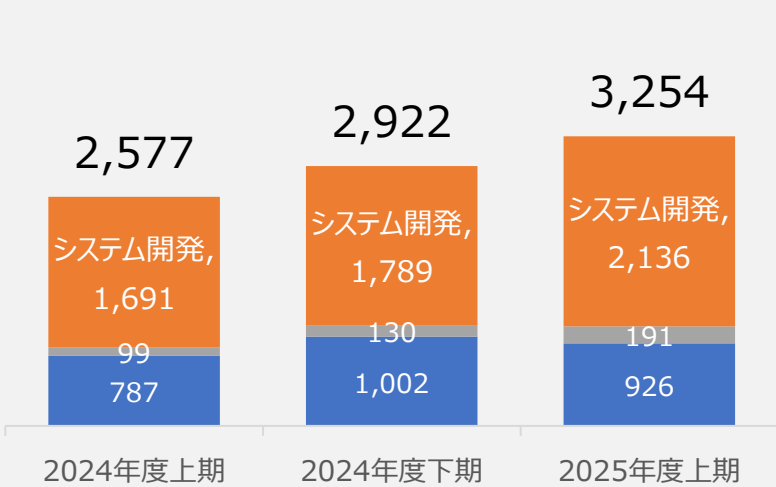
通信/SaaS系サービス



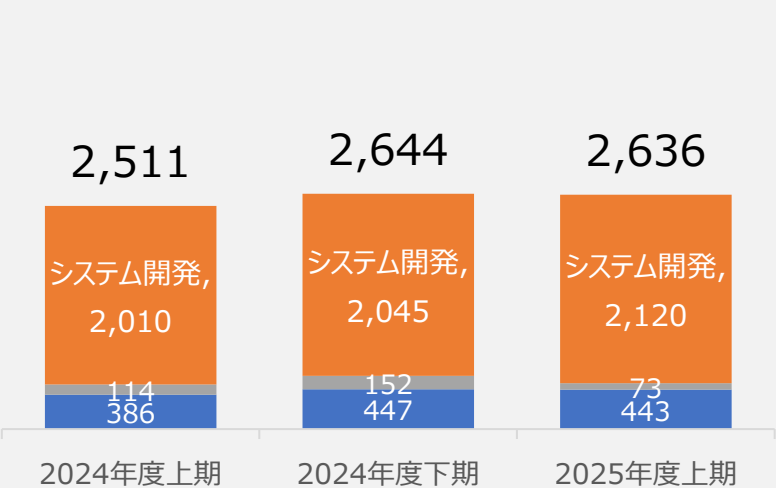
エネルギー産業



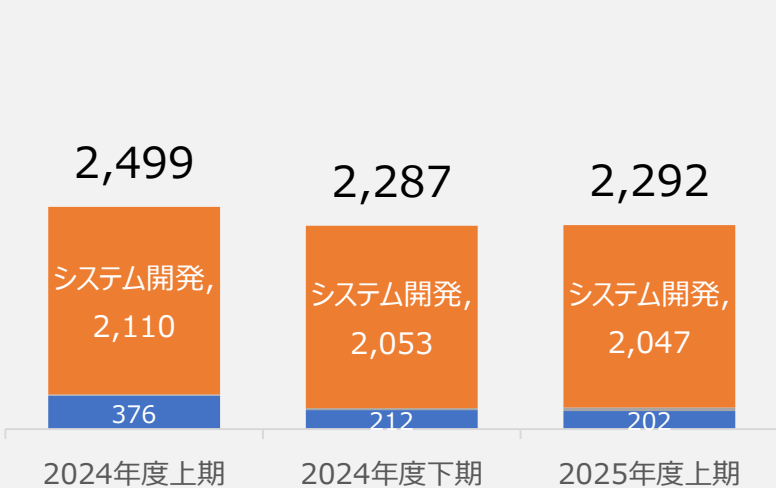
*システム開発業



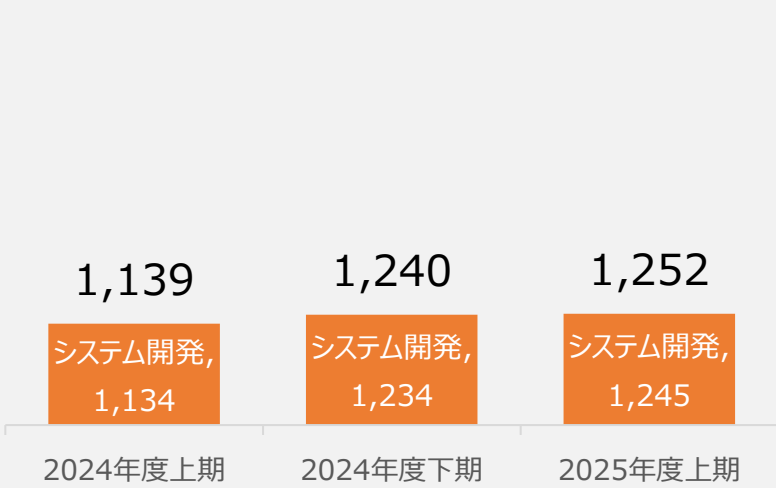
金融業



製造業



宇宙/防衛産業



注）未監査のもの。最終顧客ベースで判断、但し「*システム開発業」は二次請け以下の流通と最終顧客の業種が判別しなかったものを含みます。

金額は百万円未満四捨五入

情報技術で*Enjoy Life*を応援します

<免責事項>

- 本資料は、当社グループの業績及びグループの事業戦略に関する情報提供を目的としたものであり、当社及び当社グループの株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 本資料には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載しています。これらの情報は資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されており、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- 本資料を利用した結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料を無断で複製、転載等を行わないよう、お願いいたします。



visit our website

<問合せ先>

株式会社アイネット 経営戦略・IR部

TEL 045-682-0806

E-Mail contact_ir@inet.co.jp